

情報公開文書

研究の名称	子どもの発熱時における就労中の母親の認知的評価と対処行動との関連
整理番号	
研究機関の名称	国立大学法人富山大学
研究責任者 (所属・氏名)	富山大学学術研究部医学系母性看護学講座 教授・長谷川ともみ
研究の概要	<p>【研究対象者】 富山市内の保育所に年中・年長児を通わせている母親</p> <p>【研究の目的・意義】 本研究の目的は、保育所・保育園の年中・年長クラスに通うお子様のお母様を対象にお子様の発熱をどのように認識しているか、発熱時に抱える不安やストレスの実態がどのようなものであるか、お子様の発熱時にどのような対応をされているか等を明らかにすることです。また、お子様の発熱に対するお母様たちの認識と対応にはどのようなことが影響を及ぼすかについても明らかにしたいと考えています。</p> <p>一般的に、発熱はお子様やお母様にとって日常的に経験しやすい症状です。しかし、お母様ご自身の仕事や家事、育児とのバランスを取りながら突発的なお子様の発熱に対応することは、お母様にとって様々な不安や困難があるのではないかと考えております。本研究では、お子様の発熱時にお母様が抱える不安などの認識と発熱に対する対応についての実態、どのような要因がお子様の発熱時のお母さまの認識と対応に関連しているかを明らかにします。本研究結果は、お子様の発熱時にお母様が抱えている不安やストレスに寄り添い、より良い育児支援をするための参考になると考えております。また、with コロナと言われる現在において、改めてどのような支援が必要とされるかについて、その示唆を得ることが出来ると考えております。</p> <p>【研究の方法】 本研究はアンケート用紙を用いて行います。アンケート用紙にご回答いただく際は、回答される方のお名前は不要です。アンケート用紙は全7ページで、記入に要する時間は10分程度です。</p> <p>研究への参加の同意は、アンケート用紙1枚目の参加の同意及び回答の記載と回収箱への投函をもって得られたものと致します。返信用封筒にはお名前やご住所など、個人情報を記載なさいませんようご注意ください。研究への参加は自由意思であり、参加をしないことで不利益を被ることは一切ありません。配布からご投函までは随時参加の取りやめが可能です。なお、本研究は無記名で行うため、ご投函後は特定が不可能であることから参加同意の撤回はできません。</p> <p>【研究期間】 実施許可日 ~ 2025年3月31日</p> <p>【研究結果の公表の方法】 富山大学大学院医学薬学教育部博士前期課程看護学専攻修士論文及び小児保健学会等での発表を予定しています。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法 (他機関への提供の有)	アンケートの内容はお母様とお子様の年齢や育児経験年数などの個人特性に関する事、お子様の発熱時の情報源や相談相手のこと、お子様の発熱時の対応のこと、現在のお子様の発熱への認識、発熱による登所の規制がある

無)	<p>状況でのお子様の発熱への認識に関する項目となっております。</p> <p>本研究で得られた情報は他機関への提供は無く、SPSSver.26 For Windowsを使用し、分析いたします。</p>
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	国立大学法人富山大学 長谷川ともみ
研究資料の開示	<p>研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。</p>
試料・情報の管理責任者(研究主機関における研究責任者氏名)	富山大学学術研究部医学系母性看護学講座 教授 長谷川ともみ
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	<p>研究対象者からの除外(試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む)を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。</p> <p>E-mail m2161101@ems.u-toyama.ac.jp</p> <p>担当者所属・氏名 富山大学医学薬学教育部看護学専攻 博士前期課程2年 青山裕紀</p>